

生活困窮者自立支援事業 多久市生活自立支援センターだより



第27号（2019年3月発行）

多久市生活自立支援センター（多久市社会福祉協議会）からのお知らせです。
当センターでは、生活困窮者自立支援事業の業務に関する情報提供等を行い、
定期的に広報誌【すてっぴ】を発行しています。
この広報誌を通じ、当センターの事業の理解や周知に繋がれば幸いです。

「働くこと」について一緒に考えませんか？

皆さんにとって、「働く」ということは、どういうことでしょうか。
今月は、皆さんにとって働く意味や目的について少し考えてみる機会を
設けてみました。



有名な心理学者ドナルド・E・スーパーは、「仕事に何を求めているか」という点
に関して、14の労働価値を示しました。1位から14位まで順位づけてみたり、
上位の3個と下位の1～2個をピックアップしてみる等、自分自身の労働に対す
る価値観を知る上で参考になると思いますので、皆さんも試してみましょ

14の労働価値

- 1：能力の活用（自分の能力を発揮できること）
- 2：達成（良い結果が生まれたという実感）
- 3：美的追求（美しいものを創り出すこと）
- 4：愛他性（人の役に立てること）
- 5：自律性（自律できること）
- 6：創造性（新しいものや考えを創り出せること）
- 7：経済的報酬（たくさんのお金を稼ぎ、高水準の生活を送れること）
- 8：ライフスタイル（自分の行動を自分で決めることが出来、自分の望む生活が出来ること）
- 9：身体的活動（身体を動かす機会を持つこと）
- 10：社会的評価（社会に仕事の成果を認められること）
- 11：危険性（わくわくするような体験をすること）
- 12：社会的交流性（他の人と一緒に、あるいはグループで働くこと）
- 13：多様性（多様な活動ができること）
- 14：環境（仕事をする環境が心地よいこと）

「働く」ということは、生活、自己実現に
必要不可欠です。私たちと一緒に働く
ことについて考えてみませんか？



働きたくても、病気があって働けない…。働くことに不安…。高齢になり就労し
にくい…などなど就労に関する相談を受け付けています。

詳細につきましては、当センターへお問い合わせください。また、センター相談
員が自宅訪問も実施しておりますので、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



多久市生活自立支援センター（多久市社会福祉協議会）

【TEL】0952-75-3593 【FAX】0952-75-6590

【相談時間】8:30～17:00 ※休み…土・日・祝・年末年始

北島（主任相談支援員）・安藤（家計相談支援員）・小野原（家計相談支援員）

文責：北島（主任相談支援員）